

第 1788 回例会報告

令和5年6月8日(木)曇り

は、7月1日(土)に事前予約制で行います。

会長告知

調査、分析、企画、行動、評価

会長 萩田 均

本日は国際奉仕委員長の長崎さんより卓話をいただきます。多くの知見と経験をされている中、今までの事業の積み重ねと、国際奉仕事業のこれからを分かりやすい言葉において報告いただけるものと確信しています。

私たちは自身の事業においても、ボランティアや奉仕事業においても、チェック、プラン、ドゥーを心掛け実施しています。以前、長崎さんよりご指導を受けたことに、もう少しわかりやすく事業を行うステップで、常に、調査、分析、企画、行動、評価の5ステップの繰り返しを心掛けるように強く指導を受けました。おかげさまで、長崎さんの受け売りですが、多くの場面においてこれらを説く、講演もさせていただきました。

今日は国際奉仕事業の今後の展開について、調査、分析、企画、行動、評価をお聞きできるものと、楽しみにしております。

◇幹事報告◇

【連絡事項】

- 16月11日は里山整備です。
- 2本年度の信州大学諏訪臨湖実験所の一般公開の案内が来ました

【受領文書】

1. 財団ニュースが届きました
2. ロータリー親睦月間に関する資料が届きました。ミンダナオの風が届きました

第1788回例会

諏訪湖ロータリークラブ 国際奉仕事業の現在地 国際奉仕事業の歴史

委員長卓話 長崎政直委員長
担当 国際奉仕委員会


国際奉仕事業の歴史

本日お配りしたのは、私達のクラブが創立以来やってきた国際奉仕事業の年度別一覧表です。

次ページの図をご覧ください

集約すると、創立以来、RIや地区から提案されているロータリー財団・米山奨学会・ポリオ撲滅・平和フェロー等の寄付や青少年交換が続けられています。

クラブ独自・ロータリアンとしての事業は18期目に故濱正一会員が〈タイの小学校の改修〉に資金提供をしたのが始まりです。また溝口幸二会員による〈世界各地での歯科医療奉仕〉等がなされました。19期には、地区資金を使った〈マニラ近郊小学校への難聴児童への補聴器提供〉がなされました。以降、20

♪出席報告		♪ニコニコBOX		ニコニコメッセージ 
会員数	33人	4人	7,000円	
出席対象	33人	累計	714,000円	
出席者数	17人	目標額	60万円	
出席率	51.5%	達成率	119.0%	
前回修正				



2022-2023 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「考えよう、想像しようロータリー」

諏訪湖RCの世界社会奉仕活動 World Community Service

国や行政が地域社会のニーズを満たせない発展途上国や開発途上国で、ロータリークラブも資金の制約等で奉仕活動が実践できない場合に、援助を海外の地区やクラブに求め、協力して奉仕活動を行うのが世界社会奉仕活動です。

The infographic displays various international service projects. Projects are categorized by 'Club' (クラブ) or 'Individual' (個人). Some are marked as 'Ongoing' (継続中). Projects include: Rotary Foundation Mt. Fuji University Polio Eradication and Peace Fellowships; Makutan Island and Sebu Island Squatter Area clothing, food, and medicine support; Sebu Island exchange student support; Mindanao Children's Library support; Mizunuma's Thai elementary school renovation; Makutan Elementary School equipment and exterior repair; Arita's Day Care Center support; MCLF Inaba excavation; MCLF Mizumoto purchase; Sebu Island and Makutan Island Inaba new construction/repair; Youth Exchange; Philippines children's music education; MCLF Tsubukigahara school connection; and Rotary member's worldwide medical service.

期より西澤会員が提起したセブ・マクタン島での諸活動が続いていきます。(現地視察)に始まり、〈古着回収・スクワターに住む人々への提供〉、〈食料・薬品の提供〉、〈ロータリー財団のマッチンググラントを利用したクリーンウォータープロジェクト:井戸掘削・再生改修事業〉、ロータリアンによる〈ジブニー事業〉、〈奨学生支援〉、〈デイケアセンター(保育園)支援〉、〈鍵盤ハーモニカ事業:フィリピン子ども達に音楽を、日本の子ども達に国際理解と親善を・事業〉がなされています。

28期からはミンダナオ島、ミンダナオ子ども図書館支援が始まりました。(現地視察・調査)には始まり、〈運営資金の提供〉、〈デイケアセンター建設資金の提供〉、〈井戸掘削・水供給事業〉、〈水田購入資金援助〉、〈つつじヶ丘学園の子供達とミンダナオ子ども図書館の子ども達を繋ぐ事業〉等がなされてきました。

国際奉仕事業の考え方

国際奉仕事業を推進するのは「ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。」「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。」「人道的な活動を広げ、世界理解と平和を推進する活動をする。」という考え方を基になされます。そして奉仕事業の分野として

- 〈1 世界社会奉仕活動 WCS)
- 〈2 国際レベルの教育及び文化活動①ロータリー友情交換 ②世界ネットワーク活動グループ ③国

際青少年交換)

- 〈3 特別月間と催し)
- 〈4 国際的な会合への参加)
- 〈5 海外姉妹クラブとの国際)

が提唱され、国際奉仕事業の推進のキーワードとして「複数年度・複数クラブ・プロジェクトの継続・国内・海外のクラブ・団体との共同事業」がいられています。各クラブ会員数の減少、高齢化で国際奉仕事業が単独クラブではなされなくなっている現状や、事業目的を確実に達成させるための提案です。

国際奉仕の分野 Policy of International Service

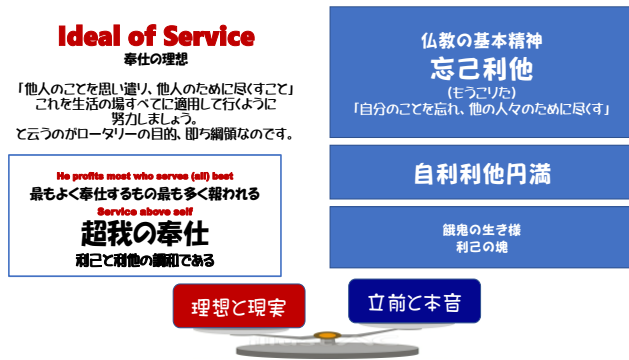
The list includes: 1. World Community Service; 2. International level education and cultural activities (1. Rotary friendship exchange, 2. World network activity group, 3. International youth exchange); 3. Special month and event; 4. International meeting participation; 5. Sister club international exchange.

こうした世界社会奉仕活動の恩恵は、(援助される側の人々だけではなく、活動に参加した私達ロータリアンも受けることを実感して下さい。私達の活動によって助けられた人々の喜びを目の当たりにする時、私達奉仕を实践したロータリアンも大きな喜びを手に入れる事ができます。さらに国際理解や親睦を一層深めていく事ができるのです。

奉仕の相手だけではなく、奉仕をした自分も満たされるのが、真の奉仕です」と言われています。それは、“One profits most who serves best.”(最もよく奉

仕するもの最も多く報われる)“Service above self”
 (超我の奉仕:利己と利他の調和である)という「奉仕
 の理想」に示されたものであると思っています。

超我の奉仕 VS 忘己利他



職業奉仕の例会で宮坂パストガバナーから奉仕の理想が解説され、小林聖人和尚から仏教の〈滅私利他行〉に連なることだとお話がありました。

仏教の基本精神と言われる忘己利他:もうこりた:滅私利他は、利己を忘れる、利己を滅するという境地:涅槃の境地ですが、この境地の前に「自利利他円満:自分にも良く他者にも良く」という境地があるそうです。ロータリーの精神は、まさにこのあたりの境地ではないか、「超我」には「我」はあるが、事に当たり〈自利と利他が対立する〉とき「利他」を優先すること、利己と利他とを調和させることだろうと思います。「忘己」「滅私」は「仏」の境地です。私達並の人間にはこの境地に至るのは難しい。しかし、自利利他円満に事を図ることはなんとか出来そうです。

さて、こうしたロータリーの理想に向かって、あの理想は立前で本音は自利優先なのだと思い直るか...、至らぬ貧しい現実にあっても理想:超我の奉仕に向かって一歩一歩向上しようと自己研鑽するか、人格形成の大きな分かれ目だと思います。